

【平成28年4月から平成29年3月に経口セファロスポリン系抗菌薬の治療を受けた患者さん、及びご家族のみなさんへ】

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

【研究タイトル】

飯塚病院の外来診療における経口セファロスポリン系抗菌薬^{*1}の処方状況調査

*1:経口セファロスポリン系抗菌薬とは、細菌による感染症に投与する、抗生物質(こうせいぶっしつ)のことです。

【研究背景・目的】

国の政策により2020年までに、経口（セファロスポリン系、フルオロキノロン系、マクロライド系）抗菌薬の使用量を2013年の水準から50%減少させるという具体的な成果指標が掲げられています。飯塚病院（以下、当院）でも、経口抗菌薬について、使用量削減に向けての取り組み等を検討する必要があります。そこで、この研究では、上記3系統の抗菌薬のうち、経口セファロスポリン系抗菌薬の処方について、当院の外来診療における処方状況を調査しました。

【研究期間・取得情報】

- 研究期間：平成28年10月1日から平成29年7月27日
- 対象：平成24年8月1日から平成28年12月31日までに当院外来にて経口セファロスポリン系抗菌薬を処方された患者さん。
- 取得情報：調査期間中に処方された経口セファロスポリン系抗菌薬、処方診療科、処方期間、処方時につけられた病名

【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出があった場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること）を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

【診療記録(カルテ)等の開示について】

当院は、研究に使用しました患者さんの診療記録等について、患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「患者情報の提供等に関する指針」に従って対応いたします。当院の診療記録等に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、下記、「問い合わせ先」にてお受けいたします。

- ・ 診療記録を複写・印刷する場合の料金：枚数×20 円＋消費税

【研究組織】

- ・ 研究責任者　： 飯塚病院　薬剤部　内田　守次

【問い合わせ先】

飯塚病院　薬剤部　内田　守次
〒820-8505　福岡県飯塚市芳雄町3-83
TEL：0948-22-3800（代表）